

フェロトーシスを抑制する化合物 還元型ビタミンKがフェロトーシスを強力に抑制する 効果を発見

概要

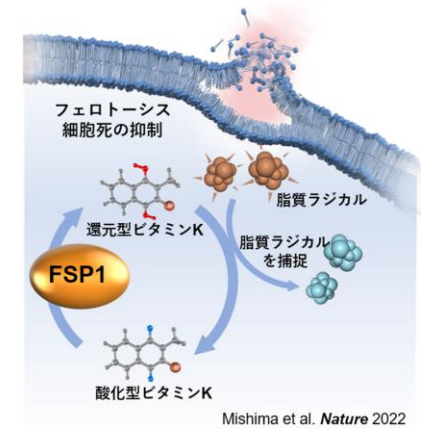
フェロトーシスはアルツハイマー病や臓器障害などを引き起こす要因とされ治療標的として注目されている。本研究では、食品機能成分であるビタミンK（特に還元型）に強力なフェロトーシス抑制作用があることを発見した。フェロトーシスの効果を発揮するには食事による摂取レベルより高い摂取量が必要であるが、ビタミンKは毒性の報告がなく、高用量でも安全に使用できる。そのため高用量ビタミンK含有サプリメント、機能性食品、医薬としての製品化が期待できる。

応用例

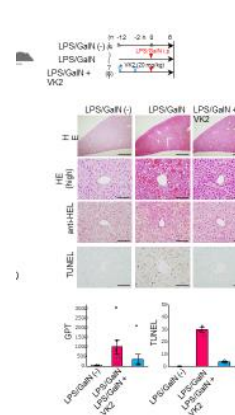
- 医薬品
- 機能性食品、サプリメント

知的財産データ

知財関連番号 : WO2022/075444
 発明者 : 三島英換、仲川清隆、伊藤隼哉
 整理番号 : T20-485



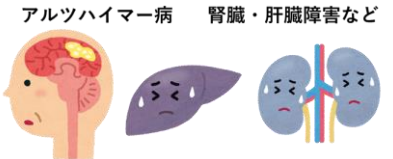
性能・特徴等



リボポリサッカライド+ガラクトサミン(腹腔内注射) (LPS/Galn) 肝障害マウスに対するビタミンK2(経口投与20mg/kg)の細胞死抑制・肝障害軽減効果



高用量ビタミンK製剤がフェロトーシスに関わる病気の予防や治療効果の可能性



関連文献

[1] <https://doi.org/10.1038/s41586-022-05022-3>
 Mishima et al. *Nature* 608 778–783(2022)

お問い合わせ

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH